

平成22年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費
 2 項 工鉦業費
 2 目 中小企業振興費

産業振興総室(内線:7657)
 (単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
地域産業プロデューサー活用支援事業	10,429	9,579	850				10,429	
トータルコスト	14,463千円(前年度 13,722千円) [正職員:0.5人 非常勤職員:0.0人]							
主な業務内容	戦略策定に関する補助業務、事業評価委員会の運営 など							
工程表の政策目標(指標)	—							

説明

1 事業の概要

地域固有の強みを活かした複数の企業等が連携した事業で、地域産業プロデューサーを活用して戦略策定段階から包括的にプロデュースする先進的取組を支援することにより、地域産業の活性化や強い地域産業の形成を目指す。

2 事業内容

3者以上の中小企業等グループ(農林漁業者、NPO等を含む)を支援対象として以下を実施。

- (1) 地域産業プロデューサー活用支援補助金(9,850千円)
 - ・地域の複数の中小企業者等のグループが、プロデューサーを活用し、地域の強み・弱みの分析、調査、外部との連携等を行い、より実効性の高い事業計画を策定するための経費の一部を助成(プロデューサー委託費、戦略検討費、外部人材活用費、先進的取組調査・研修費、ブランディング戦略構築費等。1件あたり500万円上限、2/3助成)。
- (2) 事業評価委員会の運営(579千円)
 - ・民間有識者等による事業計画への意見・アドバイス等を実施。

3 これまでの取り組み状況、改善点

前年度には、3件の事業に対し補助金を交付するとともに、有識者等による事業評価委員会における事業への助言等の支援を実施し、各事業において、地域産業振興のコンセプト形成、市場調査等を基にした新商品開発など、今後の着実な事業拡大に向けたプラン強化と取組が進展した。本年度も本県の特徴ある分野での新規案件を支援し、事業効果の一層の向上を図る。

《事業コンセプト》

